

兵庫県スキー連盟 ジュニアオリンピック選考基準

JOC ジュニアオリンピック出場選手、選考については下記に基づいて選定を行う。

1 兵庫県スキー連盟が規定する大会（県ジュニア選手権）※別記1に出走すること

（高校1年生の早生まれの選手もジュニアオリンピック出場希望する者は出走が必要）

2 前項に規定する大会に出走し、出走者の中で順位1番のもの

3-1 (K1) 出場枠が複数ある場合、2を除いた者の中で兵庫県スキー連盟が規定する大会での順位が上位のものから選考する。

3-2 (K2) 出場枠が複数ある場合、2を除いた者と国体開催時期が県ジュニア選手権と重なる場合は国体出場者の中で、2月末に発表されるSAJ ポイントリスト スラローム+大回転の合計を2で除した数値の最上位選手。

県ジュニア選手権が開催されなかった場合にかぎり、K2クラスに該当する選手の内2月末に発表されるSAJ ポイントリスト スラローム+大回転の合計を2で除した数値の上位のものから選考する。

4 上記の条件に該当するものが出場を辞退した場合、又は国内大会の成績によりジュニアオリンピックへの個人出場資格を有する選手が1に規定する大会で優勝した場合は、1~3までの順位を繰り上げる

（例えば、県ジュニア選手権の優勝者が辞退した場合や個人出場資格を有する選手が優勝した場合は、2位の選手に出場権が与えられる）

5 国民体育大会に出場のため1に規定する大会に出走できない場合は1の規定を免除する。

6 以上に該当しない事案が発生した場合は、県連の推薦によって出場選手を決定する。

別記1 兵庫県スキー連盟 ジュニアオリンピック選考基準に規定する兵庫県スキー連盟が規定する大会について

2020 シーズンはおじろジュニア記録会を県ジュニア選手権とし、県ジュニア選手権が開催されなかった場合にかぎり、K 1 クラスの選考はハチ北ジュニア記録会の成績を採用する。